広報

おおの

もっと大野が　好きになる

12

2026 No.978





デジタルでつながる　新たな結のカタチ

電子回覧板アプリ　タウンデジボ　導入します

スマートフォンで地域の情報をチェック





市では、電子回覧板アプリ「タウンデジボ」を導入しました。利用方法も簡単で便利。市民の皆さんにとってたくさんのメリットがあります。ぜひ登録、活用してください。
※令和８年４月から、区長の皆さんなどの協力を得て実証実験に取り組んできました

問　地域文化課（☎64・4834）

タウンデジボ　とは？

これまで自治会が人の手を通じて配布、回覧していた紙媒体の情報を、スマートフォンなどに直接届けるサービスです。

本市が連携協定を結んでいる、(株)永和システムマネジメントが提供するサービスです。

こんなメリットがあります

区長や自治会のメリット

- 自治会からのお知らせを配信できる(町内の催しや会合の出欠確認、訃報などの緊急連絡など)
- 会合の出欠などをスマートフォンですぐに確認できる
- サービスの導入が進めば、紙媒体の仕分けや配布の負担が減る
- 自治会の費用負担なし



住民のメリット

- 地域の情報を、いつでもどこでも確認できる
- サービスの導入が進めば、回覧板を回す負担がなくなる
- 世帯内で複数人が利用できるため、家庭内の情報共有が容易になる





説明会

未登録の自治会の区長などを対象に、説明会の開催を予定しています。使い方などを分かりやすく説明しますので、ぜひ参加してください。



登録方法

タウンデジボの登録に必要な情報を掲載した用紙を、各区長から各世帯に順次配布していきます。既に登録している人は、引き続き利用ください。



その他

・当面の間は紙の配布回覧も継続します
・説明会の情報など、詳しくはホームページを確認してください

詳しくはこちら▶

タウンデジボの特徴



自治会内外の地域情報が一カ所に

自治会内の地域情報だけでなく、広報おおのや議会だより、各公民館だよりなどがアプリ内でまとめて確認できます

ごみ収集日の確認も

ごみ収集カレンダーも確認できます。設定をすれば、ごみ出しの日を事前に通知してくれる機能もあります

視覚的に分かりやすく

会合の出欠やアンケートを取った結果などがグラフ形式で表示されるなど、視覚的に分かりやすくなっています







利用者の声



私たちの自治会ではタウンデジボの利用を始めています。利用してよかったと感じるのは、区からの案内を**紙に印刷して各世帯に配る手間が少なくなった**ことです。スマートフォンから一度に情報を発信できるので、区長や役員の負担軽減にもつながっています。

今後は、クマの出没情報や災害時の情報共有などでも積極的に活用していきたいです。**緊急性の高い情報を、その場で地域の皆さんに一斉に届けられる**ことは、大きなメリットだと思います。

自分で登録することが難しい世帯には、区長や役員が手伝ったり、相談に乗ったりする体制を整えています。**地域で助け合いながら、皆さんに活用してもらえるよう**にしていきたいです。

タウンデジボ
Town Digital Board

星空チルナイト おおの2026

若者がつながる。地域がつながる。
「結リンク ～大野で永年界隈～」の挑戦



「もっと気軽に交流できる場があったらいい」。そんな思いをきっかけに活動しているのが、市若者交流拡大推進チーム「結リンク ～大野で永年界隈(ええねんかいわい)～」（以下「結リンク」）。

市内の認定企業や団体などに所属する若者が主体となり、若者同士の交流事業の企画や情報発信に取り組んでいます。「人と人」「人と地域」を結ぶ新たなきっかけづくりを目的に、令和7年7月に発足。現在16人のメンバーが活動しています。

結リンクとは？







結リンクメンバーの声

【山下さん】もともと若者が交流できるイベントがあったらいいなと思っており、団体に誘われたときも、ぜひ参加したいという気持ちでした。メンバーは20～30代が中心で話しやすく、さまざまな業種の人と出会えることも魅力です。社会人になってから、新しいつながりができたことや、活動を通して自分にはない考え方に触れられることが刺激になっています。

【山村さん】「星空チルナイト」は２年間の集大成となるイベント。定員50人を超える申し込みがあり、うれしかったです。イベントの進行や広報など初めてのことばかりで悩むこともありましたが、参加してくれる皆さんに楽しんでもらえるよう準備を進めてきました。これからも若者が集まれる機会をつくっていきたいです。若者の皆さん、ぜひ参加してください。



山下佳笑(よしえ)さん　山村勇人(はやと)さん

参加者の声



大野にいるとなかなか同世代の人たちと交流する機会がないので、新鮮で楽しい時間でした。新たなつながりが生まれ、市外から参加した人から、「大野のイメージが変わった」と嬉しい声も聞きました。今後はより参加人数を増やしての開催を期待しています。



チラシやSNSの広告から伝わるイベントの雰囲気がおしゃれで、参加しようと決めました。普段は交わらない職種の人たちとの会話に花が咲き、あっという間に時間が過ぎました。今回は天候が残念でしたが、次回こそはきれいな星空の下で参加したいです。











結リンクが初めて企画・運営を行った若者交流イベント「星空チルナイトおおの2026」が11月7日、スターランドさかだにで開催されました。市内をはじめ、県内外から21歳から35歳までの約50人が参加しました。

参加者は、始めこそ緊張した様子でしたが、水を飲み比べて大野の名水を当てるゲームや、大野の食材をふんだんに使った食事を通して会話を交わし、少しずつ打ち解けていきました。また、結リンクの協力者で星空案内人の資格を持つ岡野円香（まどか）さんによる星空解説では、大野から見える星空や星座の由来を大型スクリーンで紹介しました。イベント終了後には天候も回復し、たき火を囲みながら実際の星空を眺めて解説を行いました。

参加者らはイベント終了後も名残惜しそうに語り合う姿が見られ、「普段出会えない人と話せて楽しかった」「大野の自然や景色の魅力を改めて感じた」「また参加したい」といった声が聞かれました。

大野の魅力を楽しみながら、若者同士が新たにつながるきっかけとなった今回のイベント。参加者にとって、そして結リンクメンバーにとっても、心に残るひとときとなりました。

問 こども支援課（☎64・5140）

若者がつくる　これからの大野

「結リンク」という名前には、「結の心」を受け継ぎ、地域の良さを大切にしながら、人と人とのつながりを広げ、大野市を長く住み続けたい地域にしていこうという思いが込められています。

今回のイベントで生まれた出会いや交流が、これからの地域との関わりや仲間づくりへとつながっていくことが期待されます。結リンクはこれからも、若者自身がアイデアを出し合い、多様な人が気軽に集い、つながりを広げられる場づくりに取り組んでいきます。

▲メンバーを募集しています

若者と一緒につくった　大野の暮らしの冊子

このまちで　家族になる

問　こども支援課（☎64・5140）









1. 制作のきっかけ

市では「大野ですくすく子育て応援パッケージ」の発行をはじめ、さまざまな子育て支援情報を発信しています。一方で多くの若者が進学や就職をきっかけに市外へ転出しています。

そこで、制度や支援策だけではなく、大野で暮らすことそのものの魅力を伝えたいという思いから、本冊子を制作しました。

2. こだわり

行政からの一方向のPRではなく、実際に大野で暮らす人の言葉を中心に構成しました。子育て世代や移住者などへのインタビューや座談会を通して、大野らしい魅力や暮らしの価値を集めました。

若い世代の皆さんと一緒に内容を考えながら制作しました。

3. 込めた思い

本冊子は結婚や子育てを押し付けるものではありません。

将来を考える若い世代に、「大野で暮らす」「いつか大野に戻って暮らす」という選択肢を持ち続けてもらえたらという願いを込めました。

4. デザインの工夫

雑誌のように気軽に読めるデザインを目指しました。温かみのある紙や印刷の風合い、写真の鮮やかさなどを感じてもらえるよう、ページごとに印刷方法や紙を使い分けています。

手に取ったときの紙の質感や、優しい色合いも感じてみてください。

5. 今後

本冊子は完成して終わりではありません。皆さんの感想や意見をもとに、今後も磨きをかけていきます。

さまざまな分野で活躍している若い世代のインタビューや、その時々の話題を交えながら、最新の大野の暮らしの魅力を伝える冊子として育てていきます。

どこで見ることができる？

若者の交流イベントや20歳のつどい、県外での移住フェアなどで配布します。ホームページにも掲載しているので、ぜひ見てください。

▲詳しくはこちら

地域を見守り、支え、つなぐ

こんにちは、民生委員・児童委員です



民生委員・児童委員は、地域の身近な相談相手として、高齢者や子ども、子育て世帯など、誰もが安心して暮らせる地域づくりのために活動しています。その取り組みなどを紹介します。

問　福祉課（☎64・5142）

民生委員・児童委員ってどんな人？

厚生労働大臣から委嘱された、地域のボランティアです。地域の皆さんの福祉に関する困り事や心配事を聞いて、解決の手伝いをします。

また、子どものことや子育ての相談を専門に担当する「主任児童委員」もいます。

民生委員・児童委員は市内で100人が委嘱され、市全体での活動や、区域に分かれた活動を行っています。

▼区域	▼人数
中部（大野地区）	34人
北部（下庄、乾側地区）	24人
南部（小山、上庄地区）	17人
東部（富田、阪谷、五箇地区）	20人
和泉（和泉地区）	5人



こんなときは相談してください

●高齢者に関すること
・一人暮らしの親が心配
・家族の介護のことで悩んでいる

●子どもに関すること
・子育てに不安がある
・近所に気になる子育て世帯がある

●生活全般に関すること
・生活に困窮している
・近所に心配な人がいる
・困り事をどこに相談したらいいのか分からない

※相談内容の秘密は必ず守られます
※買い物や雪かきなどの手伝いはできませんが、相談に応じ、支援につなげます

委員たちの声



委員をしたおかげで、高齢の人との会話や対応などの勉強になりました。

退職するまで、地域の人たちとは最低限のつながりしかありませんでしたが、委員として地域の人へ声掛けなどをするようになり、つながりが濃くなりました。



雪への備え、万全ですか？

冬の大野にとって、雪と共に暮らす知恵と助け合いは欠かせません。安全に冬を過ごすため、除雪や雪下ろしのルールを確認し、地域で協力しながら乗り切りましょう。



問　建設整備課（☎64・4812）

■道路除雪にご協力を

市民の皆さんの協力が、除雪の効率化と事故防止につながります。次の点にご協力ください。

- 路上駐車や公共施設の駐車場での夜間の駐車はしない
- 家の前の雪を道路に出さない
- 屋根雪は早めに下ろし、道路に出た雪はすぐに片付ける
- 道路にはみ出した枝木は、除雪前に剪定（せんてい）する

■次の雪捨て場を利用ください

屋根雪下ろしや除雪で出た雪は、次の雪捨て場を利用してください。

利用時間：午前8時～午後8時頃

大型車（4㌧以上）の雪捨て場



小型車（4㌧未満）の雪捨て場





除雪は夜間や早朝に行います。騒音を伴いますので、ご理解ください



田畑や空き地を所有している人は、雪の一時的な堆積場所としての利用にご協力ください

■流雪溝の利用は適切に

流雪溝に雪を大量に流すと、下流で水があふれ、浸水の原因になります。次の点を心掛けてください。

- 雪は細かく砕き、少しずつ流す（機械で大量に入れない）
- 水量が少ないときは、無理に雪を入れない
- 流雪溝のふたを開けて作業するときは、赤布などで目印を付け、作業後は必ず閉める（通行の危険や除雪機の破損を防ぐため）
- 同じ流雪溝を使う地区では、区内で時間を調整して作業する

■降雪時の外出は慎重に

出掛ける際は次の点を心掛けてください。

- 公共交通機関を積極的に利用する
- 車内にチェーンやスコップ、けん引ロープなどを常備する
- 屋根雪下ろし作業中の落雪に注意する
- 「みち情報ネットふくい」や「AI音声対話サービス（☎050・1807・6431）」などで道路情報を確認する
- 大雪時は不要不急の外出を控える

問　県道路保全課（☎0776・20・4812）

▲みち情報ネットふくい

■水道管の凍結に注意

水道管が凍ると、破裂や漏水の原因になります。

凍結しやすい状況は？

- 水道管や蛇口周りが屋外にむき出しになっている
- 気温が氷点下になる真冬日
- 長期間水道を使用しない

予防策は？

- むき出しの管を保温材や毛布で覆う
- 不凍水栓のある住宅は、水抜きをする

凍ってしまったら

- 凍結部分にタオルをかぶせ、ぬるま湯をゆっくりかけて溶かす

※熱湯をかけると管が破裂する恐れがある

破裂してしまったら

- 止水栓を閉めて水を止め、指定の給水工事事業者に修理を依頼する

▲事業者一覧

※検針や緊急時の止水作業を円滑に行えるよう、メーター周辺の除雪を行ってください

問　上下水道課（☎65・7670）

■非常時の備えは万全に



非常持ち出し品の中に、防寒着や毛布、使い捨てカイロなどを加えましょう





日ごろから車のガソリンは満タンに、灯油は在庫を確保しておきましょう

■空き家の管理を

空き家の屋根雪を放置すると、落雪や倒壊により、近隣に危害を及ぼします。

所有者や管理者は責任を持って、雪下ろしや除排雪など適切に管理してください。

問　防災防犯課（☎64・4800）

■ごみステーションの雪かきを

ごみステーション前の雪かきにご協力ください。扉を開けることができないとごみ収集ができません。

問　環境・水循環課（☎64・4828）

大切な「地下水」を守りましょう

問　環境・水循環課（☎64・4828）



私たちの生活に欠かせない地下水。冬は地下水の水位が大きく下がり、湧水が枯れたり、井戸の水が出なくなったりして、生活用水が不足する恐れがあります。大切な地下水を守るため、次の２点にご協力ください。

① 融雪に地下水を使わない

市の地下水保全条例により、市街地を中心とした抑制地域では、融雪のために地下水を使うことを禁止しています。※道路法で定める道路を除く

② 家庭での節水を心掛ける

地下水のくみ上げ量の約４割は、家庭で使う生活用水です。水を出しっぱなしにしないなど、一人一人の小さな心掛けが地下水を守ることにつながります。

結のビジネスプランコンテスト2026　審査結果

本市の豊かな地域資源を生かした新たなビジネスの創出に取り組む「結のビジネスプランコンテスト2026」。その最終審査会の結果をお知らせします。

最優秀賞

（株）南部酒造場　南部拓也さん
【プラン名】
酒粕が繋ぐ、農と酒の未来　～循環型スパークリング日本酒開発プロジェクト～

優秀賞

町家ゲストハウス　ねどこと、あさげ。ナマケモノ　二見祐史さん
【プラン名】
大野から世界にZENの精神を届ける



審査委員特別賞

お～の～ずクラブ　大阪大学　水沼詩央里さん、名手翔太朗さん
【プラン名】
学生　農家のたまご化計画　～耕作条件不利地を活かして～

最終審査会の発表や昨年度の最優秀賞受賞者・鈴木遥介さんの進捗発表などの様子を、動画で公開しています。

▲動画はこちら

問　産業政策課（☎64・4816）

名誉市民　山崎正昭さんを悼む

本市の名誉市民であり、参議院議員として長年にわたり国政の発展と地方自治の振興に尽力された山崎正昭さんが、11月13日にご逝去されました。山崎さんのご逝去を、心から惜しむとともに、謹んで追悼の意を表します。

なお、山崎さんの生涯にわたる歩みとご功績については、別号で改めて紹介します。

出会いの一歩　ここから始めよう

ふく恋マッチングシステム出張登録会

ふくい婚活サポーターの「ふく恋」コンシェルジュによる出張登録会と相談会を開催します。

日時　12月５日㊍午後２時～５時
場所　結とぴあ
対象　・20歳以上の独身男女で、結婚を希望する人
・県内在住または在勤で、今後も県内に定住予定の人
・近い将来、県内への移住を考えている人
・スマートフォンやパソコンを持っている人
定員　３人（１人１時間程度）
登録料　１万円（２年間）　※女性は半額キャンペーン中
申込方法　ふく恋ホームページから次の手順で申し込む
①入会申込（仮登録）　②面談予約（面談場所で大野市の出張登録会を選択）
申込締切　12月４日㊎
問　ふくい婚活サポートセンター（☎0776・89・1086）　※㊏㊐祝日と年末年始は休業

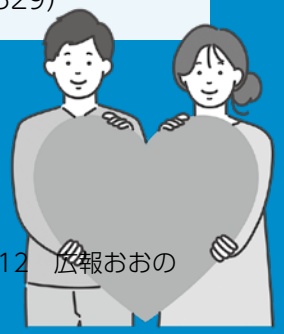
▲詳しくはこちら

地域の縁結びグループ主催

大野・勝山地区縁結び結婚相談会

県の研修を受けた縁結び相談員の「地域の縁結びさん」が個別にアドバイスや相手紹介などの相談に応じます。

日時　12月６日㊏午前９時～正午
場所　結とぴあ
対象　結婚を考えている20歳以上の独身男女とその親（大野市、勝山市在住者限定）
参加料　無料
申込方法　電話で申し込む
申込締切　12月４日㊎
問　県「地域の縁結びグループ結いザウルス・縁結びの会」玉木さん（☎090・8269・8529）



受章・受賞おめでとうございます

各分野で活躍された市民が、その功績を認められ表彰されましたので紹介します。

問 総務課（☎64・4820）

秋の叙勲　瑞宝双光章

櫻川昭文さん（国時町）

長年にわたり、郵政事業に従事し、地区内の郵便局の円滑な運営や防犯体制の強化に尽力されました。

清水武正さん（篠座）

長年にわたり、郵政事業に従事し、業績向上と経営改善、人材育成に尽力されました。

秋の叙勲　旭日単光章

富平昌宏さん（天神町）

市選挙管理委員を12年間務め、うち8年は委員長として、選挙管理事務の公正で適正な執行に尽力されました。

秋の叙勲　瑞宝単光章

小西裕之さん（牛ケ原）

長年にわたり、矯正業務に従事し、在院者の改善更生と社会復帰、職員の後進育成に尽力されました。

危険業務従事者叙勲　瑞宝双光章

松浦重志さん（中野町一丁目）

昭和55年に警察官となり、34年間勤務されました。交通機動隊長などを歴任し、交通事故や保険金詐欺などの捜査と、交通安全教育の推進に尽力されました。

自動車関係功労者大臣表彰

川岸紀雄さん（篠座）

長年にわたり、事業用自動車の運転者として業務に精励されました。

過疎地域持続的発展優良事例表彰

総務大臣賞

和泉自治会

「和泉地区空き家バンク」の運営や「いずみ♥サポート隊」による一人暮らし高齢者への支援などが、過疎地域における課題解決に向けた特色ある優良事例として認められました。

全国自治会連合会表彰

徳山孝晴さん（新庄）

長年にわたり、区長として地域の住民自治組織の発展に努め、住民福祉の向上と、豊かで明るい社会づくりの推進に大きく貢献されました。

生涯スポーツ優良団体表彰（文部科学大臣表彰）

奥越フェンテクラブ

スポーツの健全な普及および発展に貢献し、地域におけるスポーツ振興に顕著な成果が認められました。

全国民生委員児童委員連合会会長表彰（永年勤続民生委員・児童委員表彰）

小林進さん（中荒井町一丁目）

長谷部祐円さん（南六呂師）

市民生委員児童委員協議会副会長、単位民生委員児童委員協議会会長を務め、10年以上委員として活動され、地域福祉の向上に貢献されました。

全国子ども会連合会表彰

矢田雅彦さん（泉町）

県子ども会育成連合会および市子ども会育成連合会の活動や研修会に積極的に参加するとともに、長年にわたり地域活動や子ども会活動に尽力し、子どもたちの健全育成に貢献されました。

第122回能登杜氏（とうじ）自譲清酒品評会

吟醸酒の部

宇野酒造場

味と香りのバランスの良さなどが高く評価され、譲造した「一乃谷」が最高賞に選ばれました。

市政功労者表彰

自治振興

・**竹田淳さん**（大月）：行政連絡事務嘱託員として15年余

社会事業

・**西川エツ子さん**（中挾三丁目）：保護司として12年

・**廣瀬妙子さん**（横枕）：保護司として12年余

・**羽生三千代さん**（下据）：民生委員・児童委員として12年余

・**田中眞次さん**（中荒井町二丁目）：民生委員・児童委員として12年余

・**酒井和子さん**（元町）：市国民健康保険運営協議会委員として20年

教育文化

・**中出良一さん**（八町）：青少年育成大野市民会議会長として15年余

・**しもプロ**：長年にわたり、木瓜川の清掃活動を通して、水環境の保全に尽力するとともに、市内の中高生にボランティア活動の機会を提供するなど、社会教育活動の推進に寄与

・**灯そう会**：長年にわたり、地域行事への積極的な参加や、ジュニアリーダー、他の青年団体などとの協働を通じて、地域の活性化や、若者が活躍、交流できる機会の創出に努めるなど、社会教育活動の推進に寄与

消防

・**本多義信さん**（東山）：消防団員として30年余

・**藤堂定彦さん**（蓑道）：消防団員として30年余

・**清水俊勝さん**（中挾二丁目）：消防団員として30年余

・**伊東昭治さん**（下郷）：消防団員として30年余

・**岩本義則さん**（南六呂師）：消防団員として30年余

・**福田賢治さん**（木本）：消防団員として30年余

余った食品をフードドライブで役立てませんか

家庭で余っている食品を、子ども食堂や福祉団体など、必要としている人へ届けませんか。ご協力をお願いします。

○ 寄付いただきたい食品

未開封で賞味期限が1カ月以上残っていて、常温保存が可能なもの。

- 米(令和7年産以降で1人90㌔まで)
- パスタ、そうめんなどの乾麺
- 缶詰
- レトルト食品、インスタント食品
- ノリ
- ふりかけ、茶漬けのもと
- 調味料
- 菓子　など

× 寄付できない食品

- 開封済みのもの
- 賞味期限が1カ月未満のもの
- アルコール類
- 生鮮食品(生肉、魚介類、生野菜)

問　環境・水循環課（☎64・4828）
県民せいきょう（☎0120・016・165）



▼ 場所	▼ 日時
市役所市民ホール、和泉地域交流センター、各公民館	12月7日㊊～17日㊌(㊏、㊐除く) 午前8時30分～午後5時15分
県民せいきょう大野きらめき	12月7日㊊～13日㊐ 午前10時～午後5時
かじ惣ヴィオ店	12月7日㊊～17日㊌ 午前9時30分～午後8時
新鮮館こぶし通り店	12月7日㊊～17日㊌ 午前8時～午後9時
バローこぶし通店	フードドライブのポストが常設されています

食品を配布します

寄付された食品の一部を配布します。

日時　12月下旬からの平日午前8時～午後5時
場所　市自立相談支援センター「ふらっと」
その他　・相談の上配布します
・食品がなくなり次第終了します

問　市自立相談支援センター「ふらっと」（☎0120・932・763）

ごみの処分 年末の大掃除にお役立ち情報

年末の大掃除で出た不要品、捨てる前にもう一度見直してみませんか。まだ使えるものはリユース(再利用)、資源として活用できるものはリサイクルすることで、ごみの減量につながります。

問　環境・水循環課（☎64・4828）

リユース(再利用)を活用しよう

まだ使えるものは、売ったり譲ったりして、必要とする人に使ってもらいましょう。

売るなら「おいくら」

複数のショップの買取価格を比較し、売却できるサービスです。

譲るなら「ジモティー」

地域内で不要品を譲り合える掲示板サイトです。個人間で取り引きができ、運搬に困るものなども譲れる場合があります。

リサイクルで資源を有効活用しよう

パソコン・小型家電の無料宅配回収

市では、リネットジャパンリサイクル(株)と連携し、家庭で不要になったパソコンや小型家電の宅配回収を行っています。

対象　パソコン　※古くても壊れていても回収可能
※プリンターなどの周辺機器も一緒に回収可能
料金　パソコンを含む1箱分の回収が無料
申込方法　専用フォームで申し込む

使用済みインクカートリッジの回収

使用済みとなったインクカートリッジがあれば、次の施設に設置してある回収箱に入れてください。

回収場所　市役所市民ホール、結とぴあロビー、和泉地域交流センター、各公民館、図書館
回収対象　プリンターメーカー4社(brother、Canon、EPSON、日本HP)が製造・販売する純正の家庭用インクカートリッジ

▲おいくら　▲ジモティー　▲リネットジャパン

市議会議員一般選挙

投票日 令和９年 ２月14日(日)

投票日時

令和９年２月14日㊐午前７時～午後８時
※和泉地域交流センター　午前７時～午後６時
※ショッピングモールVio　午前10時～午後７時

開票

日時　令和９年２月14日㊐午後９時15分～
場所　結とぴあ

期日前投票

投票日に仕事や旅行などの理由で投票所に行けない人は、期日前投票を利用してください。

期間　令和９年２月８日㊊～13日㊎

場所・時間

・市役所市民ホール　午前８時30分～午後８時
・和泉地域交流センター　午前８時30分～午後６時
・ショッピングモールVio(13日㊎のみ) 午前10時～午後７時
・移動期日前投票所　詳細が決まり次第、ホームページやチラシなどで案内します

立候補予定者説明会

日時　令和９年１月15日㊎午後１時30分～
場所　結とぴあ

立候補届出受付(告示日)

日時　令和９年２月７日㊐午前８時30分～午後５時
場所　市役所市民ホール

投票立会人を募集しています

投票所で投票事務に立ち会う「投票立会人」を随時募集しています。応募方法など詳しくはホームページで確認してください。

▲詳しくはこちら

問　選挙管理委員会事務局（☎64・4801）

年末年始の市の仕事



12月29日㊋～１月３日㊐までは、市の一般業務は休みとなります



区　分	12/26㊏	12/27㊐	12/28㊊	12/29㊋	12/30㊌	12/31㊍	1/1㊎	1/2㊏	1/3㊐	
市民生活・統計課窓口（☎64・4810）	休	休	平常	休	休	休	休	休	休	
	・コンビニでの住民票などの交付は12月28日㊊までです。12月29日㊋～１月３日㊐は交付できません ・出生や婚姻、死亡など戸籍の届け出は、休みの間も時間外窓口で受け付けます									
ごみ収集（環境・水循環課 ☎64・4828）	休	休	平常	平常	平常	休	休	休	休	
	ビュークリーンおくえつへのごみの持ち込みも上記日程で受け付けます									
し尿くみ取り 大野衛生設備㈱	休	休	平常	休	休	休	休	休	休	※4日㊊も休
し尿くみ取り ㈲こだま衛生社	休	休	午前のみ	休	休	休	休	休	休	※4日㊊も休
し尿くみ取り ㈲三番環境	休	休	午前のみ	休	休	休	休	休	休	※4日㊊も休
し尿くみ取り 和泉地区	12月９日㊌、１月13日㊌。希望する人は和泉地域交流センター（☎78・2111）へ連絡してください									
休日急患診療所（☎65・8999）	午後1時～5時 午後6時～9時 内科・外科	午前9時～正午、 午後1時～9時 内科・外科・小児科	休	休	休	午前９時～正午、午後１時～９時 内科・外科・小児科				
	診療日は午後８時30分までに来所してください									
図書館（☎65・5500）	平常	平常	休	休	休	休	休	休	休	
	12月８日㊋～２月28日㊏は、図書の貸し出し期間を３週間に延長します　※新着図書や予約が入っている図書の貸し出し期間は２週間です									

COCONOアートプレイス企画展

モンベル　フォトコンテスト　入賞作品巡回展

アウトドアをテーマとする「第11回モンベル　フォトコンテスト」。応募総数1912点の中から、入賞した作品19点を展示します。

モンベルショップ以外での展示は、全国初の企画です。ぜひ来館してください。

期間　12月5日㊏～20日㊐
場所　COCONOアートプレイス
観覧料　無料
問　COCONOアートプレイス（☎64・4848）

初心者向けトレーニング器具の使い方講座

エキサイト広場のトレーニング器具を使って、初心者向けの器具の使い方やトレーニング方法を紹介します。

日時
①令和9年1月14日㊌午前11時～正午
②令和9年1月21日㊌午前11時～正午
③令和9年1月28日㊌午前11時～正午
④令和9年2月4日㊌午前11時～正午
※どの日程も同じ内容です。終了後は1時間の自由時間があります

場所　エキサイト広場
講師　森下巧人さん
対象　高校生以上
定員　各回8人（先着）
参加料　500円（保険料含む）
持ち物　動きやすい服装、飲み物、タオル、上履き
申込方法　エキサイト広場窓口か電話、専用フォームで申し込む
申込締切　令和9年1月7日㊌午後5時
その他　おおのヘルスウォーキングプログラム参加者には50ポイント進呈します
問　スポーツ推進課（☎65・5592）

▲申し込みはこちら

トレーニング器具が新しく！

エキサイト広場トレーニングルームの器具を新しくしました。「ペックフライ／リアデルト」という器具で、胸や肩、背中まわりの筋肉を鍛えることができます。





「大野のことを一番知っているのは誰だ！」ふくい移住サポーターの安井梨菜さんと佐藤実紀代さん、奥越前まんまるサイトの皆さんによる「大野王決定戦2026」を開催します。

大野にまつわるクイズにチーム対抗で挑戦。知識だけでは勝てない、チームワークと大野愛が試されるイベントです。世代や出身地を越えて、大野の魅力を楽しく再発見しましょう。

日程　12月13日㊐
時間　・クイズ大会　午前10時30分～正午
・交流会　正午～午後1時
場所　・クイズ大会：ショッピングモールVioセンターコート
・交流会：ショッピングモールVioフードコート
内容　・大野にまつわるチーム対抗クイズ大会（2～3人／1チーム）※観覧は自由です
・移住サポーターや参加者との交流会
対象　大野が好きな人ならだれでも　※年齢や居住地は問いません
定員　5チーム（先着）
参加料　500円／人（交流会参加費、飲み物、軽食代）
申込方法　専用フォームで申し込む
申込締切　12月4日㊎
問　ふくい移住サポーター　安井さん
電子メール　hiiragidou@gmail.com

申し込みはこちら▶

あなたの思いを聞かせてください

パブリックコメント募集

▲詳しくはこちら

市の計画や方針などを策定するときに、その原案を事前に公表して、皆さんからの意見や情報を募集することです。その内容を踏まえて市の意思決定を行っていきます。

◆計画案の閲覧場所
市役所市民ホール、結とぴあ、和泉地域交流センター、各公民館、図書館、ホームページ

◆意見を提出できる人
・市内に住所がある人
・市内に事務所や事業所がある人や法人、団体
・市内の事務所や事業所に勤務する人
・市内の学校に在学する人
・市に納税義務がある人や法人、団体
・本案件に利害関係がある人や法人、団体

◆意見の提出方法
住所、氏名、連絡先、市外在住の場合は勤務先か学校名を記載し、閲覧場所へ直接持参か郵送、ファクス、電子メールで提出
※窓口や電話など、口頭による提出は不可

◆募集締切
下表④　12月14日㈪
下表④以外　12月21日㈪

▼ 計画案名と概要	▼ 問い合わせ先
① 越前おおの地域経済戦略 観光、商工業、働く環境の３分野を一体的に進め、地域経済の活性化を図るための戦略です。	産業政策課 ☎64・4816　FAX65・1424 〒912-8666（住所は書かなくても届く） 電子メール　sangyo@city.fukui-ono.lg.jp
② 越前おおの健康づくり計画「第５次健幸おおの21」 健康増進法の規定に基づき、誰もが健やかで心豊かに生活できるよう、個人や地域で取り組む健康づくりや、行政が推進する施策を示した計画です。	健康長寿課 ☎65・7333　FAX66・0294 〒912-8666（住所は書かなくても届く） 電子メール　kenko@city.fukui-ono.lg.jp
③ 第二次大野市生涯学習推進計画 市民一人一人が生涯を通じて学び続けられる環境を整え、学びを通じた人づくり、つながりづくり、地域づくりを進めるための計画です。	生涯学習・文化財保護課 ☎65・5590　FAX66・2885 〒912-8666（住所は書かなくても届く） 電子メール　shobun@city.fukui-ono.lg.jp
④ 第五次大野市子ども読書活動推進計画 全ての子どもたちが読書に親しむ機会を充実させるため、家庭や地域、園・学校、図書館などが連携して、読書環境の整備や読書活動の推進を図る計画です。	図書館 ☎65・5500　FAX65・5501 〒912-8666（住所は書かなくても届く） 電子メール　tosyo@city.fukui-ono.lg.jp
⑤ 越前おおの高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画 老人福祉法や介護保険法の規定に基づき、高齢者が住み慣れた住まいや地域で安心して暮らせるよう、高齢者福祉の施策や介護保険サービスの方向性などを示した計画です。	健康長寿課 ☎65・7333　FAX66・0294 〒912-8666（住所は書かなくても届く） 電子メール　kenko@city.fukui-ono.lg.jp
⑥ 第六次大野市障がい者計画・第８期大野市障がい福祉計画・第４期大野市障がい児福祉計画 障がいのある人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる共生社会の実現を目指し、障がい者施策や障がい福祉サービス、障がい児福祉サービスなどの方向性を示す計画です。	福祉課 ☎64・5142　FAX66・0294 〒912-8666（住所は書かなくても届く） 電子メール　fukusi@city.fukui-ono.lg.jp
⑦ 未来へつなぐ　結の故郷　越前おおの型　食・農業・農山村ビジョン 農業や食育の方向性を定め、多様な農業者が営農を継続できる環境の整備や、農林水産物の魅力向上、販売支援による「儲かる農業」の推進を図るための基本的な計画です。	農業林業振興課 ☎64・4818　FAX65・1424 〒912-8666（住所は書かなくても届く） 電子メール　norin@city.fukui-ono.lg.jp